

大阪府クラフツサービス協同組合

オージーエス ニュース



OGS NEWS

July

7

2014

7月の行事予定

1	火	OGS三役会（事務局）、 コスモス会作文教室	17	木	
2	水		18	金	
3	木		19	土	
4	金	本部理事会、 コスモス会ミニサロン	20	日	
5	土		21	日	海の日
6	日		22	火	
7	月		23	水	
8	火		24	木	
9	水		25	金	
10	木		26	土	
11	金		27	日	
12	土	コスモス会筆ペン講習会	28	月	
13	日		29	火	
14	月	D.D.S.S. 第2回特別講演会・交流会	30	水	
15	火	OGS役員会	31	木	
16	水	コスモス会役員会			

OGSビアパーティ

7月30日 19:00～
ANAクラウンプラザホテル大阪お申し込みは
お早目に!!

8月の行事予定

5日（火） コスモス会作文教室
9日（土） 近畿地協勉強会（ドーンセンター）
21日（木） D.D.S.S.セミナー22日（金） 近畿地協幹事会（紙商センター）
23日（土） 高野山印刷産業人納骨塔奉讃会（高野山大霊園）
30日（土） D.D.S.S.セミナー

第56回ジャグラ文化典新潟大会 2014. 6/6 (金) ~ 6/9 (月)

今こそ変わらなくちゃ

Change! Challenge! Create! Chance!

於：ANAクラウンプラザホテル新潟

第56回ジャグラ文化典新潟大会は6月7日 ANA クラウンプラザホテル新潟で開催され、全国から約350人が参加した。新潟での大会は31年ぶり。公益法人改革により4月1日から一般社団法人となったジャグラは、この日の定時総会で吉岡会長を再選し、新執行部のもと、新たなスタートを切った。前日の企業見学会にも約70人が参加し、変革に挑む仲間の先進的な事例から学んだ。

吉岡会長 3期目に



式典に先立ち定時総会が午後2時から行われた。開会にあたり、新潟を象徴する朱鷺のデザインTシャツを着た佐藤大会運営委員長が「絶滅から蘇った朱鷺が、佐渡には今200羽以上もいる。ジャグラは不滅であるという思いを込めた。みなさんそれぞれの地で羽ばたいていただきたい」とあいさつ。

議事では、今年度事業計画、収支予算等の議案をすべて原案どおり承認した。公益事業に認定されている個人情報保護、DTPスクール、ジャグラBB（インターネット番組放送）のほか、経営・マーケティング、環境、教育、技術等に関連した事業展開を図っていく。また、青年部SPACE-21の活発な活動をジャグラでも発揮できるような運営形態を目指す。

任期満了に伴う役員改選では吉岡会長を再選、任期2年の新執行部を選出した。

3期目となる吉岡会長は「私たちのジャグラが永久に存続していけるよう、また財政的にも困らないように、選ばれたメンバーで頑張っていくので、引き続きご協力をお願いしたい」と述べた。

4時30分からの文化典式典では、佐藤順運営委員長（ジャグラ北陸地方協議会会長）の開会宣言のあと、水野泰行大会実行委員長が、観光親善大使の女性とともに地元の魅力をたっぷり紹介した。

あいさつした吉岡会長は、北陸地方協議会と新潟県支部

のメンバーの労に感謝の意を表した後、「厳しい経営環境の中ではあるが、回復の兆しも見えている。この大会でジャグラを愛する全国の『ジャグリスト』のみなさんとの絆を一層強め、一緒に課題を解決していきたい。若い人たちが育っていくよう、今後も組織の見直しと開かれた運営を続けていく」と方向性を示した。

来賓からは泉田裕彦県知事（産業労働観光部長が祝辞代読）、県中小企業団体中央会の堀一会長がお祝いの言葉を述べた。

功労賞表彰、優良従業員表彰、ジャグラ作品展表彰が行われ受賞者に吉岡会長から賞状と記念品が贈られた。

6時からの懇親会は、古町芸妓の艶やかな舞で始まり、再び吉岡会長が登壇。「2年がかりで準備されてきた地元のみなさんには心から御苦労さまでと言いたい。」とあいさつした。

来賓の日本印刷産業連合会・草野司朗専務理事の祝辞に続き、日本印刷機材協議会の幅和弘会長の乾杯発声で祝宴に。県内70以上の酒蔵から集められた日本酒を味わいながら大いに懇親を深めた。



第1回 役員会 報告

- 日時 平成26年6月9日(月)18:00～
場所 太閤園オーキッドテラス
出席者 岩下理事長、大家理事、岡理事、小幡理事、
木原理事、黒木理事、佐藤理事、杉浦理事、
東條理事、前田理事、安平理事、山田理事、
宗次監事
- 議案(本部・各部報告その他)
・OGS新年度体制について(三役決定)
副理事長(3名) 黒木副理事長、山田副理事長、
山本副理事長
専務理事(1名) 岡専務理事
- ・新潟大会報告
・6月20日初夏勉強会について
・7月30日ビアパーティについて

総務報告

- (6月)
6日～9日 ジャグラ新潟大会
9日(月) OGS役員会(太閤園)
20日(金) 2014初夏勉強会(ドーンセンター)

次回役員会

7月15日(火)18:00～(紙商センター2階会議室)



トキめき佐渡の旅

第56回ジャグラ文化展新潟大会も無事終了し、コスモス会は、8日・9日と一泊二日の『トキめき佐渡ツアー』に参加した。佐渡汽船のカーフェリーに乗船し、約2時間半の船旅で佐渡の両津港に到着。

昼食後佐渡歴史伝説館を訪ね、等身大のハイテクロボットが案内する佐渡の伝説に触れた。一体が50万円から最高200万円とのこと、最高額の世阿弥ロボットの動きはまるで能舞台を鑑賞しているような錯覚に陥った。

午後からは尖閣湾揚島郵船のグラスボート(海中透視船)に乗り、水中に群れる魚と起伏に富んだ絶壁の景観を楽しむことに。岸壁には、岩ユリやかんぞうの花が色鮮やかに咲いていた。

次に向かった佐渡金山は慶長6年に相川金銀山(佐渡金山)開山以来、平成元年3月末日に鉱石が枯渇し、操業停止に至るまで、400年あまりの採掘の歴史がある。当時を再現した坑道の中で働く人たちの過酷な作業の様子を見るにつけ、平和な時代に身を置く者にとっては心が痛む。

翌日は『無名異(むみょうい)焼』の玉堂窯元見学へ。続いて酒蔵『尾畑酒造』では清酒の試飲。沢山並んだ酒瓶は昨夜の懇親会の再現か……。

最後はトキの観察。江戸時代、日本ではほぼ全国に生息していたといわれるが、その後乱獲と生息環境の悪化により、減少の一途をたどった。今では国内希少野生動物に指定され、「佐渡トキ保護センター」

が保護し繁殖をしているという。私たちが観察できるのは一般公開されている『トキの森公園』。トキはとってもデリケートな鳥なので間近で観ることはかなわなかった。

今回の旅は梅雨の最中ながら、天候にも恵まれ、又、北陸地協の皆様のおかげで暖かいおもてなしが心に残る良い旅となった。(報告:コスモス会)



揚島展望台から尖閣湾を望む



案内板の前に全員集合

—— 来年は東京大会 ——

来年6月12日を中心に開催される第57回ジャグラ文化典東京大会への招待あいさつは、式典の席上、中村耀大会運営委員長(東京グラフィックス会長)と早坂淳実行委員長から行われた。

ジャグラ創立60周年記念大会として行われ、開催テーマは「Tokyoで語り 江戸でAsobu」。白金の八芳園が会場となる。

新潟大会の懇親会フィナーレでは、東京からの参加者全員が壇上に勢揃いし、全国の仲間に元気いっぱいのアピールを行った。

正しく学んで大きく伸ばそう！ 中小印刷会社の正しい 財務会計諸表の読み方、作り方

OGS 2014 初夏勉強会

PART2

▶ キャッシュフロー編

去る6月20日、標題のテーマで天満橋ドーンセンターにてOGS主催の勉強会を開催しました。この勉強会は経営上もっとも重要な要素であるに関わらず学ぶ機会の意外に少ない財務会計についてしっかり学ぶ機会を設けることで組合員の収益向上を図ることを目的に、通年テーマとして複数回シリーズで行っており、今回は第2回目になります。第1回目の財務諸表編では基礎的な内容が中心であったにも関わらず財務の重要性を再認識できたというご意見もいただき、その流れを踏まえて今回は損益計算書上の利益も重要ですが、それ以前の問題としてキャッシュフローについての正しい知識を習得することを目的に行いました。

OGS組合員、コスモス会会員、平成会会員だけでなく、大阪府印刷工業組合様、大阪府青年印刷人協議会様からもご参加いただき、計35名となりました。

た。講師は引き続き打越会計士。

ストーリーは、

- ・収支（PL）と資金繰りは違う点（黒字倒産）
 - ・実際に印刷業が手元現金としておいているのは平均2.3ヶ月、黒字3.5ヶ月、赤字1.5ヶ月
 - ・印刷業は設備投資があるから大変
 - ・大手との取引は絶対に受けるべきか
 - ・与信管理（信用調査会社）について雑談
- などをポイントに、実際に資金繰り表を作成するワークを盛り込み最後の質疑応答を長めにとって終了しました。

OGSでは今後も組合員はもちろんコスモス会、平成会からの要望も広く取り入れ、儲けのヒント満載の“入らなソンするいけてる組合”目指して幅広い活動を展開してまいります。今後ともご指導方よろしくお願いたします。

（教育研修担当世話人 木原 庸裕）

D.D.S.S

第2回特別講演会・交流会のご案内

復調傾向にある日本の自動車業界、ますますのグローバル化に向けて、世界で勝てる価値を提供していく必要がある。受け入れられる価値の本質はどこにあるのか……。

本講演を経営や活動のヒントにお役立てください。

テーマ

「新時代の価値創造
～その先にある……お客様のベネフィットと
本質が最高の価値を創造する～」

日時 7月14日(月)
講演会 16:00～17:50 交流会 18:00～19:30

場所 ヴィアール大阪
講演会：2F クリスタルルーム
交流会：2F エメラルド
大阪市中央区安土町3-1-3 TEL 06-4705-2411

講師 元日産GT-R開発責任者 水野 和敏氏

参加費 講演会のみ：1,000円
講演会及び交流会：3,000円

お申し込み・お問い合わせ
D.D.S.S.事務局 橋本寛敏
TEL 06-6221-7082 FAX 06-6208-6660

申し込み締切 7月7日(月)

高野山 「印刷産業人 物故者納骨塔」 法要のご案内



8月23日(土) 11時30分から「新物故者慰霊祭並びに納骨者・業界物故者追悼法要」が高野山大霊園にて厳修されます。1,200年の歴史が息づく山上の聖地高野山、世界遺産登録された大観光地でも有ります。年に一度の大法要に是非ご参加ください。

日時 平成26年8月23日(土)
午前11時30分～
式場 大阪印刷産業人物故者納骨塔前(高野山大霊園内)

法要費 2,000円
お申し込み・お問い合わせ
高野山印刷産業人納骨塔奉賛会事務局
TEL 06-6353-3035・FAX 06-6352-2360

OGS NEWS

オージーエスニュース No.371 7月号

■発行日/2014年7月1日 ■発行人/岩下 登 ■編集人/岡 達也

発行所/大阪府グラフィックサービス協同組合事務局
(社)日本グラフィックサービス工業会大阪府支部
〒540-0028
大阪市中央区常盤町2丁目4番6号 大阪紙商センター3階
TEL : 06-6941-2333 FAX : 06-6941-2444
E-Mail : info@j-ogs.org
URL : http://www.j-ogs.org/
ホウユウ株式会社